

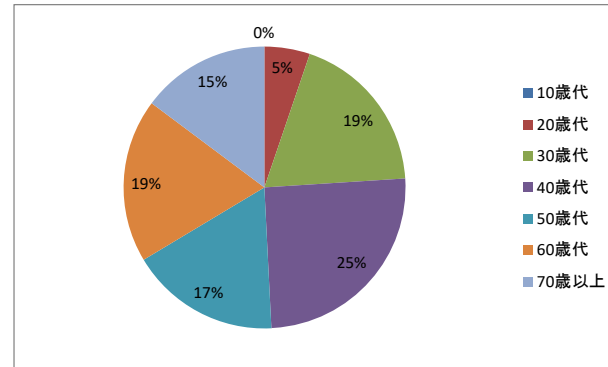
第12回 生涯学習に関するアンケート

【アンケート実施期間】 令和2年3月3日～令和2年3月17日

【アンケートの目的】 金沢市では、令和2年度「金沢市生涯学習振興基本計画」（計画期間：平成28年度～令和7年度）の中間見直しを行います。この見直しにあたって、市民の皆様の「生涯学習」に対する意識などをおたずねし、計画後半に取り組む施策の参考とさせていただきます。

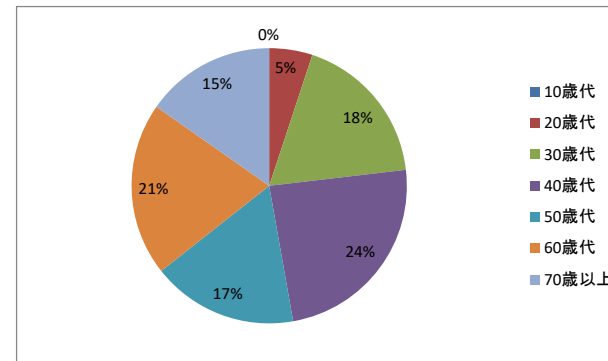
【対象者数】 250 名

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	13	5.2
30歳代	47	18.8
40歳代	63	25.2
50歳代	43	17.2
60歳代	47	18.8
70歳以上	37	14.8
計	250	100.0



【回答者数】 216 名

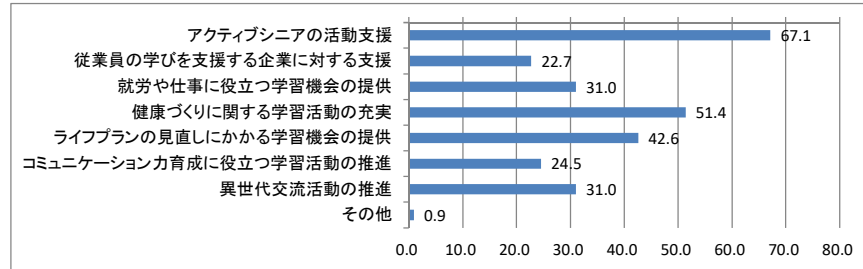
内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	11	5.1
30歳代	39	18.1
40歳代	52	24.1
50歳代	37	17.1
60歳代	44	20.4
70歳以上	33	15.3
計	216	100.0



【回答率】 86.4 %

問1 【金沢市生涯学習振興基本計画の内容を「体系図」にてご確認ください】  
 <基本的方向性1「すべてのライフステージにわたる多様な学習ニーズへの対応に取り組みます」に関して>  
 今後5年間で、あらゆる年代の方が、それぞれの思いに応じて生涯学習活動を進めていくときに、  
 金沢市の取り組みとしてあなたが特に大切だと思うものを、3つまで選択してください。

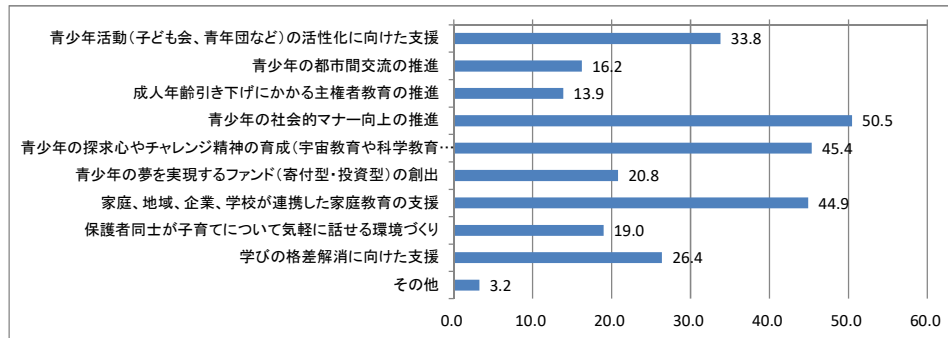
回答	人数	%
アクティブシニアの活動支援	145	67.1
従業員の学びを支援する企業に対する支援	49	22.7
就労や仕事に役立つ学習機会の提供	67	31.0
健康づくりに関する学習活動の充実	111	51.4
ライフプランの見直しにかかる学習機会の提供	92	42.6
コミュニケーション力育成に役立つ学習活動の推進	53	24.5
異世代交流活動の推進	67	31.0
その他	2	0.9



<その他のご回答>  
 ・会場の確保と整備  
 ・健康づくりに関して特に詳しく学べるように大学病院の医師による公演などがあると益々興味が出るのでは。

問2 <基本的方向性2「青少年の育成のために家庭・地域教育力の向上に取り組みます」に関して>  
 今後5年間で、次代を担う青少年の育成のために、金沢市の取り組みとして  
 あなたが特に大切だと思うものを、3つまで選択してください。

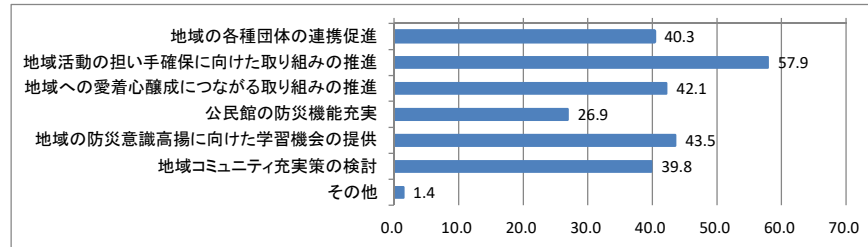
回答	人数	%
青少年活動(子ども会、青年団など)の活性化に向けた支援	73	33.8
青少年の都市間交流の推進	35	16.2
成人年齢引き下げにかかる主権者教育の推進	30	13.9
青少年の社会的マナー向上の推進	109	50.5
青少年の探求心やチャレンジ精神の育成(宇宙教育や科学教育など)	98	45.4
青少年の夢を実現するファンド(寄付型・投資型)の創出	45	20.8
家庭、地域、企業、学校が連携した家庭教育の支援	97	44.9
保護者同士が子育てについて気軽に話せる環境づくり	41	19.0
学びの格差解消に向けた支援	57	26.4
その他	7	3.2



<その他のご回答>  
 ・青少年教育において、知識教育から、問題解決力育成を主眼とする方向に転換すべきだと考える。  
 ・デマなどの偽情報に惑わされないようナリテラシーを向上させる教育  
 ・テレスクール  
 ・異なる世代(シニアやシルバー)との交流の機会提供  
 ・行政主導の学生向けインターンシップ  
 ・人との多様性を認め合う許容力の育成機会の支援(異文化交流)  
 ・「世界の中の金沢」を知るために、他地域を知る活動

問3 <基本的方向性3「市民参画と協働を推進するために学びの場の創出に取り組めます」に関して>  
 今後5年間で、市民と行政との協働の推進のために、金沢市の取り組みとして  
 あなたが特に大切だと思うものを、3つまで選択してください。

回答	人数	%
地域の各種団体の連携促進	87	40.3
地域活動の担い手確保に向けた取り組みの推進	125	57.9
地域への愛着心醸成につながる取り組みの推進	91	42.1
公民館の防災機能充実	58	26.9
地域の防災意識高揚に向けた学習機会の提供	94	43.5
地域コミュニティ充実策の検討	86	39.8
その他	3	1.4

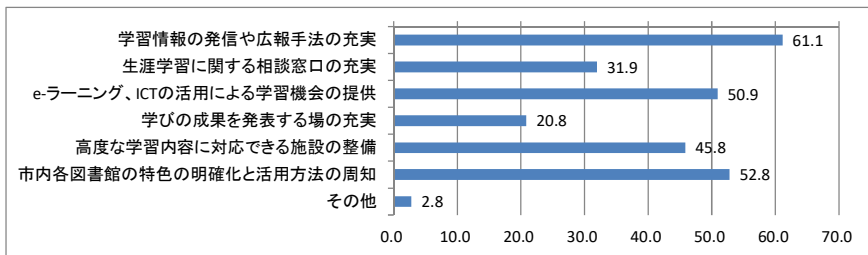


<その他のご回答>

- ・世代間の意識、価値観がズレて来た。その辺を埋める取り組みが必要です！
- ・市と住民の意見交換会の開催が必要
- ・まちづくり計画の立案推進

問4 <基本的方向性4「学習の拠点整備・情報システムの活用など、生涯学習環境の充実に取り組めます」に関して>  
 今後5年間で、市民がさまざまな場所で生涯学習を行う場合に、金沢市の取り組みとして  
 あなたが特に大切だと思うものを、3つまで選択してください。

回答	人数	%
学習情報の発信や広報手法の充実	132	61.1
生涯学習に関する相談窓口の充実	69	31.9
e-ラーニング、ICTの活用による学習機会の提供	110	50.9
学びの成果を発表する場の充実	45	20.8
高度な学習内容に対応できる施設の整備	99	45.8
市内各図書館の特色の明確化と活用方法の周知	114	52.8
その他	6	2.8

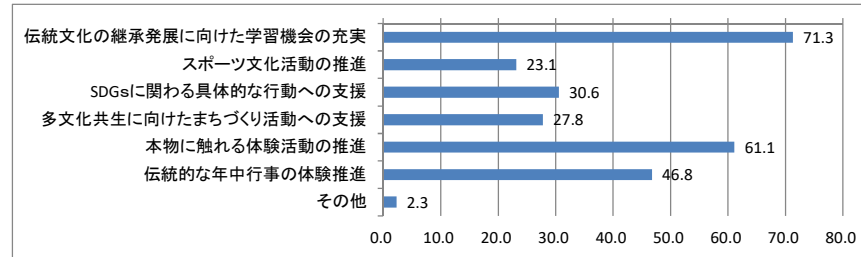


<その他のご回答>

- ・町内会活動を、スマホで何時でも閲覧できる、電子町内会システムを導入して欲しい！
- ・学生時代のように、専門家のもと、再び勉強したい（語学や歴史、サイエンスなど）。
- ・人生百年時代かなざわ図書館大学・大学院の整備
- ・定員の拡大と学習機会の充実
- ・市営図書館の夜間の延長営業（学習場所の確保）
- ・庁舎前広場モニターや交通機関内モニター等を用いた、実施された生涯学習の結果報告と今後の開催予定の周知

問5 <基本的方向性5「金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みます」に関して>  
 今後5年間で、金沢らしい個性あるまちづくりに向けて、金沢市の取り組みとして  
 あなたが特に大切だと思うものを、3つまで選択してください。

回答	人数	%
伝統文化の継承発展に向けた学習機会の充実	154	71.3
スポーツ文化活動の推進	50	23.1
SDGsに関わる具体的な行動への支援	66	30.6
多文化共生に向けたまちづくり活動への支援	60	27.8
本物に触れる体験活動の推進	132	61.1
伝統的な年中行事の体験推進	101	46.8
その他	5	2.3

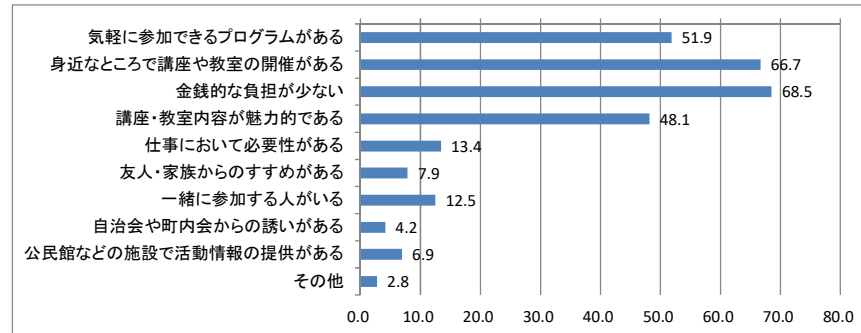


<その他のご回答>

- ・町会への支援
- ・小中学校9年間で最大限に市内文化施設をめぐる
- ・金沢らしい人間性重視のマナー体験
- ・デザインとビジネス
- ・金沢出身の有名なスポーツ選手のスポーツ体験活動などあるともっと身近に感じられるのでは？

問6 あなたが、何かを学びはじめるとき、「きっかけ」となるもの（すでに活動している方は「きっかけ」となったもの）は何ですか。  
 3つまで選択してください。

回答	人数	%
気軽に参加できるプログラムがある	112	51.9
身近なところで講座や教室の開催がある	144	66.7
金銭的な負担が少ない	148	68.5
講座・教室内容が魅力的である	104	48.1
仕事において必要性がある	29	13.4
友人・家族からのすすめがある	17	7.9
一緒に参加する人がいる	27	12.5
自治会や町内会からの誘いがある	9	4.2
公民館などの施設で活動情報の提供がある	15	6.9
その他	6	2.8

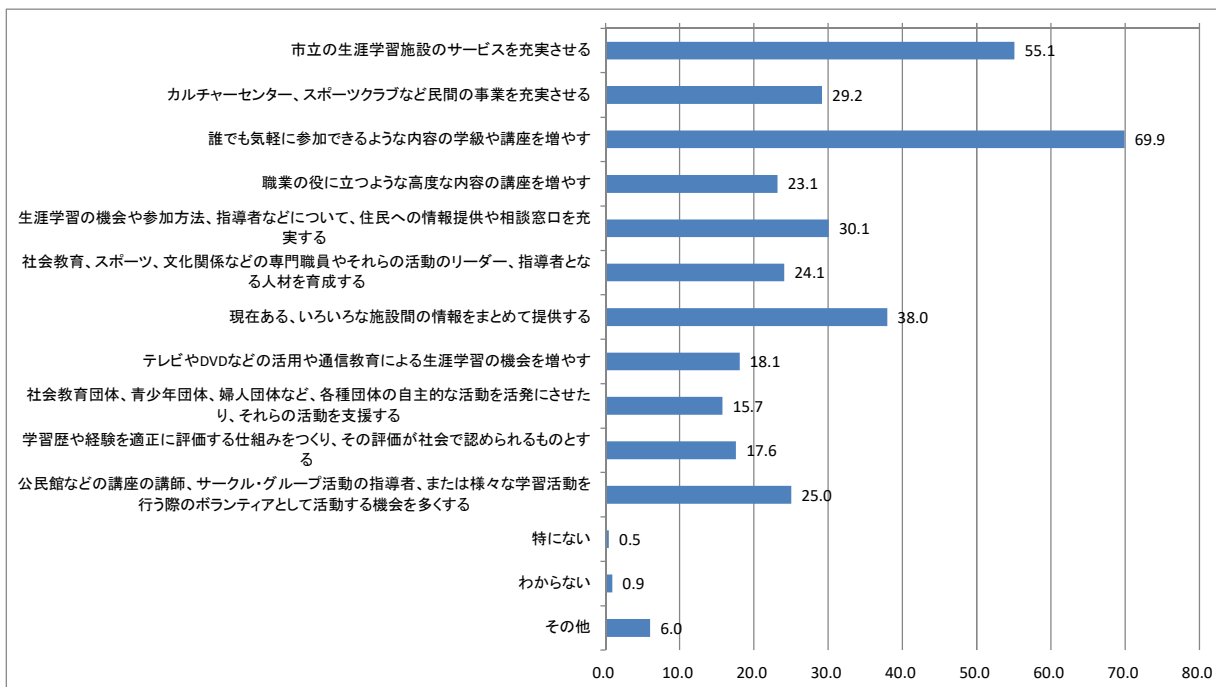


<その他のご回答>

- ・新しい人との出会いや、会話が出来る。
- ・個人ではできないことや独学が難しいものを学べる機会があるとき。
- ・脳みその活性化、知的で高度な刺激。
- ・ウェブなど開催告知
- ・託児がある
- ・講座に参加することで知識を深く掘り下げることができる

問7 今後、金沢市民の生涯学習活動をますます充実したものとしていくためには、どのような施策が必要だと思いますか。必要だと思うものをいくつでも選択してください。

回答	人数	%
市立の生涯学習施設のサービスを充実させる	119	55.1
カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の事業を充実させる	63	29.2
誰でも気軽に参加できるような内容の学級や講座を増やす	151	69.9
職業の役に立つような高度な内容の講座を増やす	50	23.1
生涯学習の機会や参加方法、指導者などについて、住民への情報提供や相談窓口を充実する	65	30.1
社会教育、スポーツ、文化関係などの専門職員やそれらの活動のリーダー、指導者となる人材を育成する	52	24.1
現在ある、いろいろな施設間の情報をまとめて提供する	82	38.0
テレビやDVDなどの活用や通信教育による生涯学習の機会を増やす	39	18.1
社会教育団体、青少年団体、婦人団体など、各種団体の自主的な活動を活発にさせたり、それらの活動を支援する	34	15.7
学習歴や経験を適正に評価する仕組みをつくり、その評価が社会で認められるものとする	38	17.6
公民館などの講座の講師、サークル・グループ活動の指導者、または様々な学習活動を行う際のボランティアとして活動する機会を多くする	54	25.0
特にない	1	0.5
わからない	2	0.9
その他	13	6.0



<その他のご回答>

- ・新幹線が来るまでは、市民への文化活動に予算をかけてくれたが、今は全く感じられない。
- ・シニア世代に向けて、現役時代の専門スキルを、世の中の役に立つ仕組みがあると嬉しい！
- ・講師や指導者をボランティアだけに頼らず、相応の報酬を払って専門家をお願いする物も必要だと思います。
- ・小中学校施設の活用
- ・オンラインでの学習プログラムをまとめたわかりやすいサイトを作ってほしい。地域の活動が人目で分かるサイトがほしい。（今日の催し物等）
- ・子育て世帯のために講座参加の際に託児も一緒だと、より参加しやすい
- ・公民館等の活動、講座は年寄り臭く、レベルが低すぎる。このままでは発展性がない、と危惧する。
- ・日々の生活に役立つ講座、セミナー
- ・スマホ、タブレット、パソコンから申し込みが出来、講座が受けられる。
- ・公民館という地域に拘らない、図書館、公共の施設で受けられる講座
- ・託児がある。金沢市女性センターのセミナーは参加しやすかった。
- ・中央公民館、長土堀交流館、芸術村などのように気軽に集まれる施設を地域ごとに拡充
- ・不登校や引きこもり経験者の高校卒業認定に向けて無料サポート

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

今回いただいたご意見は、令和2年度「金沢市生涯学習振興基本計画」中間見直しを行う際の参考とさせていただきます。